



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月26日

上場会社名 SMK株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6798 URL <http://www.smk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 靖光
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 大垣 幸平 TEL 03-3785-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	13,867	△3.7	112	—	313	—	60	—
29年3月期第1四半期	14,394	△24.1	△170	—	△1,544	—	△1,786	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 218百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △2,903百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.91	—
29年3月期第1四半期	△25.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	63,179	31,205	49.4
29年3月期	62,318	31,318	50.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 31,205百万円 29年3月期 31,303百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,300	△4.4	400	△46.5	700	—	500	—	7.56
通期	65,500	4.0	2,200	249.0	2,800	100.2	1,900	86.8	28.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	75,000,000株	29年3月期	75,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	8,889,580株	29年3月期	8,887,440株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	66,111,264株	29年3月期1Q	68,999,925株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
受注及び販売の状況(市場別)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスクの高まりはあったものの、緩やかな成長を維持することとなりました。米国経済は雇用情勢の改善や個人消費の拡大により安定的な成長軌道を維持し、欧州経済もユーロ圏では概ね堅調に推移しました。また中国では当局の景気下支え政策もあり景気減速に歯止めがかかりました。日本経済も個人消費の持ち直しや好調な輸出に支えられ緩やかな景気回復となりました。

当電子部品業界におきましては、情報通信の分野は、スマートフォン、タブレット端末などの普及が一巡し需要拡大が鈍化したことから、低調に推移しました。一方、カーエレクトロニクス分野は自動車の電子化の進展により堅調に推移しました。また、ウェアラブル端末、メディカル、ヘルスケアなどの新市場も緩やかな拡大基調をたどりました。

このような状況の下、当社は積極的な新製品の投入と価格競争力の向上、固定費の削減などに努めた結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は138億6千7百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益は1億1千2百万円(前年同期は営業損失1億7千万円)となりました。経常利益は3億1千3百万円(前年同期は経常損失15億4千4百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失17億8千6百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(CS事業部)

コネクタは、通信市場において、スマートフォン用は中華圏得意先での競合コネクタメーカーとの競争激化により苦戦したものの、北米得意先のタブレット端末用が拡大し前年を上回りました。好調なカーエレクトロニクス市場では自動車の電子化の高まりを追い風に、リアビューカメラ用を中心に順調に拡大しました。産機市場においては、昨年度大きく伸張したヘルスケア関連用が引き続き好調で、前年を大きく上回る結果となりました。

この結果、当事業の売上高は66億7千2百万円(前年同期比30.1%増)、営業利益は9億1千2百万円(前年同期比500.0%増)となりました。

(FC事業部)

主力のリモコンは、国内サニタリー及び車載用は堅調に推移しましたが、セットトップボックス用が、米国の得意先向けで競合リモコンメーカーとの競争激化による数量減の影響を受け、前年を大きく下回る結果となりました。ユニットは、車載向けカメラモジュールは順調に拡大しておりますが、米国向け住設機器用が得意先の生産減により減少し、前年を割り込む結果となりました。スイッチは、スマートフォン用は堅調に伸張しておりますが、デジタルカメラ用がセットの需要減の影響を受け、若干下回りました。

この結果、当事業の売上高は46億7千7百万円(前年同期比30.6%減)、営業損失は4億7千8百万円(前年同期は営業損失2億5千4百万円)となりました。

(TP事業部)

主力の車載向けカーナビゲーション及びセンターコンソール用タッチパネル市場では、抵抗膜方式から静電容量方式への需要の移行が進展し、市場環境が大きく変化いたしました。静電容量方式の新規受注が進み、車載向け以外の産機市場においても工作機械及び事務機器用などの受注を継続的に獲得しておりますが、抵抗膜方式の落ち込みを完全にカバーするには至らず、前年を割り込む結果となりました。

この結果、当事業の売上高は24億2千2百万円(前年同期比0.3%減)、営業損失は2億7百万円(前年同期は営業利益9千万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、348億4千6百万円となりました。これは、現金及び預金が9億7百万円、棚卸資産が4億7千9百万円それぞれ増加し、その他流動資産が6億1千3百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、283億3千2百万円となりました。これは、投資その他の資産が3億4百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、631億7千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、252億3千7百万円となりました。これは、短期借入金が15億7千3百万円増加し、支払手形及び買掛金が4億6千6百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、67億3千5百万円となりました。これは、長期借入金が2億4百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.1%増加し、319億7千3百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、312億5百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が1億2千9百万円増加し、利益剰余金が2億7千万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年4月26日公表のとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,117	11,025
受取手形及び売掛金	14,853	14,650
商品及び製品	2,881	3,370
仕掛品	738	890
原材料及び貯蔵品	3,579	3,418
その他	2,151	1,538
貸倒引当金	△48	△48
流動資産合計	34,274	34,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,775	6,717
土地	7,027	7,041
その他（純額）	8,166	8,269
有形固定資産合計	21,970	22,028
無形固定資産		
その他	1,850	1,775
無形固定資産合計	1,850	1,775
投資その他の資産		
その他	4,326	4,614
貸倒引当金	△102	△86
投資その他の資産合計	4,224	4,528
固定資産合計	28,044	28,332
資産合計	62,318	63,179

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,118	5,651
短期借入金	13,592	15,165
未払金	1,407	1,465
未払法人税等	647	474
賞与引当金	626	274
役員賞与引当金	24	—
その他	1,710	2,205
流動負債合計	24,127	25,237
固定負債		
長期借入金	4,855	4,651
役員退職慰労引当金	203	173
退職給付に係る負債	54	60
その他	1,758	1,850
固定負債合計	6,872	6,735
負債合計	30,999	31,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,057	12,057
利益剰余金	16,614	16,344
自己株式	△3,995	△3,996
株主資本合計	32,672	32,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	348	432
繰延ヘッジ損益	△3	△3
為替換算調整勘定	△1,976	△1,847
退職給付に係る調整累計額	263	222
その他の包括利益累計額合計	△1,368	△1,195
非支配株主持分	14	—
純資産合計	31,318	31,205
負債純資産合計	62,318	63,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	14,394	13,867
売上原価	12,091	11,311
売上総利益	2,302	2,556
販売費及び一般管理費	2,472	2,444
営業利益又は営業損失(△)	△170	112
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	30	25
不動産賃貸料	313	307
その他	99	93
営業外収益合計	451	433
営業外費用		
支払利息	33	27
不動産賃貸原価	152	129
為替差損	1,600	56
その他	39	17
営業外費用合計	1,825	231
経常利益又は経常損失(△)	△1,544	313
特別利益		
固定資産売却益	38	14
投資有価証券売却益	14	—
その他	2	0
特別利益合計	56	14
特別損失		
固定資産除却損	2	18
その他	0	—
特別損失合計	2	18
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,490	310
法人税、住民税及び事業税	107	160
法人税等調整額	169	103
法人税等合計	277	264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,767	46
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,786	60

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,767	46
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	84
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△1,097	129
退職給付に係る調整額	△27	△40
その他の包括利益合計	△1,135	172
四半期包括利益	△2,903	218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,922	233
非支配株主に係る四半期包括利益	19	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,129	6,738	2,429	14,296	98	14,394
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,129	6,738	2,429	14,296	98	14,394
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	152	△254	90	△12	△158	△170

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業、ファクタリング事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,672	4,677	2,422	13,771	96	13,867
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,672	4,677	2,422	13,771	96	13,867
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	912	△478	△207	227	△115	112

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

①受注実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	2,499	15.1	2,730	17.9	230	9.2
家電	7,113	42.8	4,589	30.1	△2,523	△35.5
車載	4,850	29.2	4,735	31.1	△115	△2.4
産機・その他	2,143	12.9	3,189	20.9	1,045	48.8
合計	16,607	100.0	15,244	100.0	△1,363	△8.2

市場別	(参考)前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	11,833	19.3
家電	21,484	34.9
車載	19,029	30.9
産機・その他	9,164	14.9
合計	61,512	100.0

②販売実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	2,429	16.9	2,540	18.3	110	4.6
家電	6,247	43.4	4,151	29.9	△2,096	△33.6
車載	4,127	28.7	4,290	31.0	162	3.9
産機・その他	1,589	11.0	2,885	20.8	1,296	81.6
合計	14,394	100.0	13,867	100.0	△526	△3.7

市場別	(参考)前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	11,825	18.8
家電	24,086	38.3
車載	18,982	30.1
産機・その他	8,077	12.8
合計	62,971	100.0